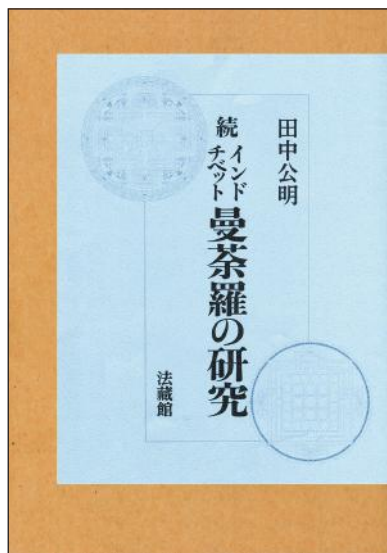


# 続 インド・チベット曼荼羅の研究

たなか きみあき

田中公明 著 ▼B5判・上製函入・275頁 定価 一三、〇〇〇円

2023年10月刊行



チベット仏教圏で発見された古作の曼荼羅と、現在も行われている砂曼荼羅製作の実態の調査から、その図像解析と成立年代を解明し、アジアの伝統文化のみならず日本の密教美術の根本である両界曼荼羅の源流をも探る最新の研究。

## 【目次】

口絵

序 曼荼羅の研究とチベット密教

### 初期密教篇

第1章 西夏・元時代のシルクロード密教とその図像  
―ハラホト出土の宝楼閣曼荼羅を中心にして―

第2章 トンワトウンデンとは何か？  
―タンカの起源と『文殊師利根本儀軌経』―

第3章 胎藏五仏の成立について  
―『大日経』の先行経典としての『文殊師利根本儀軌経』―

第4章 Trisamayaraja-tantra 所説の曼荼羅について  
**胎藏曼荼羅篇**

第5章 チベットにおける胎藏大日如来と胎藏曼荼羅の伝承と作例について

第6章 胎藏曼荼羅第三重の成立過程

第7章 ペンコルチューデ仏塔不空罽索堂の胎藏曼荼羅諸尊壁画について

第8章 アムドにおける砂曼荼羅制作の現状  
―ラジャ寺とシャキュン寺を中心に―

第9章 胎藏曼荼羅の度量法と諸尊の配置について

第10章 シャキュン(夏瓊)寺現覚学堂の胎藏曼荼羅について

### 金剛界曼荼羅篇

第11章 ローマンタン・チャンパラカン2階の曼荼羅壁画について

第12章 トウンガ石窟の成立年代について

### 後期密教篇

第13章 ミトラヨーギンの百種曼荼羅集とその図像  
―ハンビツ文化財団所蔵の卷子本を中心にして―

第14章 『ヴァジュラーヴァリー』と『ミトラ百種』曼荼羅集の  
新資料

第15章 東京国立博物館所蔵のチベット仏教美術を整理して  
―『ヴァジュラーヴァリー』曼荼羅集と六品楼仏像の断片を中心に―

あとがき／初出一覧／英文要旨／索引

### ◆著者略歴

田中公明(たなか きみあき)

一九五五年、福岡県生まれ。一九七九年、東京大学文学部(印度哲学専攻)卒。同大学大学院、文学部助手(文化交流)を経て、(財)東方研究会専任研究員。二〇一四年、公益財団法人にもない(公財)中村元東方研究所専任研究員となる。二〇〇八年、文学博士(東京大学)。ネパール(一九八八・一九八九)、英国オックスフォード大学留学(一九九三)各一回。現在、東方学院講師、東洋大学大学院講師、高野山大学客員教授(通信制)「いずれも非常勤」、チベット文化研究会会長、富山県南砺市利賀村「瞑想の郷」主任学芸員。  
著者に、『曼荼羅イコノロジー』(平河出版社)、『インド・チベット曼荼羅の研究』(敦煌 密教と美術)とともに法藏館、『性と死の密教』(図説チベット密教)『両界曼荼羅の源流』(インド密教史)ともに春秋社)、『タンカの世界―チベット仏教美術入門―』(曼荼羅グラフィクス)ともに山川出版社)、『チベット仏教絵画集成』(第1巻〜第7巻(臨川書店)など)論文・著作多数。

注文書	様冊
(書店印)	ご担当
田中公明著	法藏館 定価 一三、〇〇〇円
続 インド・チベット曼荼羅の研究	住所
ISBN:978-4-8318-7751-2 C3015	お電話
	お名前

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

美術史・仏教